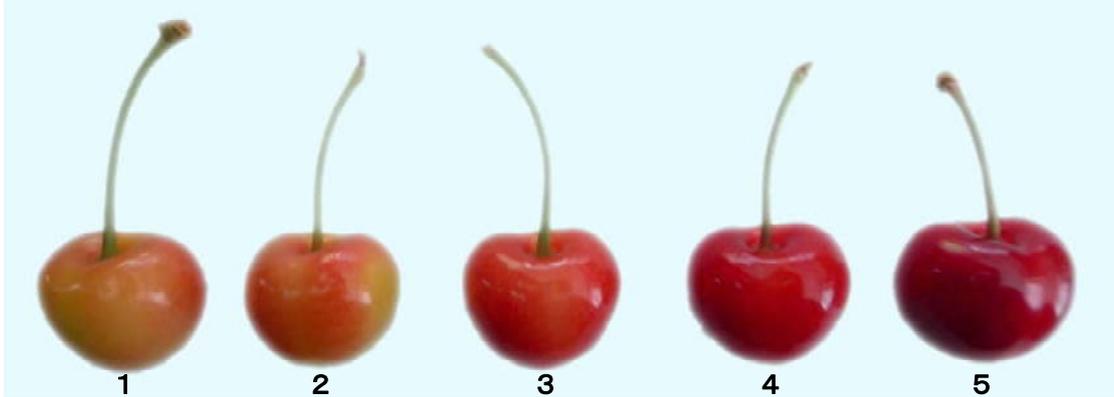


[果樹部門 平成29年度 指導参考資料]

事項名	おうとう「ジュノハート」の収穫の目安		
ねらい	おうとう「ジュノハート」の果実品質を経時的に調査したところ、収穫の目安となる時期が明らかとなったので参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 収穫の目安</p> <p>(1) 収穫始めは満開55日後頃で、着色指数5の果実からすぐりもぎをする。</p> <p>(2) 満開60日後以降は、着色指数4～5の果実を収穫すると、糖度は18%以上となる。</p>  <p style="text-align: center;">ジュノハートの着色指数</p>		
期待される効果	品質の良いおうとう「ジュノハート」が収穫・出荷できる。		
利用上の注意事項	<p>1 年次変動があるため、必ず試食してから総合的に判断する。</p> <p>2 PDV (Prune dwarf virus) 及びCVA (Cherry virus A) に感染した樹のデータである。</p>		
問い合わせ先(電話番号)	りんご研究所 県南果樹部 (0178-62-4111)	対象地域及び経営体	県下全域のジュノハート作付経営体
発表文献等	平成25～28年度 試験研究成績概要集(特産果樹)(りんご研究所)		

【根拠となった主要な試験結果】

表 1 満開後日数と果実品質の関係

(平成25～28年 青森りんご研県南果樹)

年度	満開後日数	1果重(g)	果実横径(mm)	着色指数(1-5)	糖度(%)	酸度(%)	食味(1-5)	備考
平25	40日	6.4 a	23.7 a	1.2 a	10.2 a	0.394 ab	-	満開日は5月15日、1花束状短果枝当たり結実数は2.40果、調査果は無作為に採取
	45日	7.7 ab	25.0 ab	1.6 a	11.8 ab	0.362 a	-	
	50日	8.2 ab	25.7 ab	2.9 b	14.6 abc	0.399 ab	2.3	
	55日	9.4 ab	26.8 ab	4.1 c	16.5 bc	0.478 b	3.0	
	60日	9.5 ab	26.8 ab	4.8 c	18.3 c	0.469 ab	4.0	
	65日	10.9 b	28.4 b	4.8 c	19.1 c	0.431 ab	4.0	
	有意性	**	*	**	**	**	-	
平26	40日	-	-	- -	-	-	-	満開日は5月5日、1花束状短果枝当たり結実数は0.49果、調査果は満開45日後の結実果数の1/7を無作為に採取
	45日	12.0	29.7	3.8 a	-	-	-	
	50日	13.8	31.0	4.4 ab	-	-	-	
	55日	13.2	30.3	4.9 b	-	-	-	
	60日	14.1	31.1	4.9 b	-	-	-	
	65日	13.8	31.1	4.9 b	-	-	-	
	有意性	ns	ns	**				
平27	40日	-	-	- -	- -	- -	-	満開日は4月28日、1花束状短果枝当たり結実数は2.00果(参考値)、調査果は無作為に採取
	45日	-	-	- -	- -	- -	-	
	50日	11.7	29.4	4.2 a	17.4 a	0.415 b	-	
	55日	12.0	29.7	4.7 ab	20.4 ab	0.380 ab	-	
	60日	-	-	-	- -	- -	-	
	65日	13.8	31.1	4.9 b	21.8 b	0.357 a	4.7	
	有意性	ns	ns	*	**	**	-	
平28	40日	-	-	- -	- -	-	-	満開日は5月2日、1花束状短果枝当たり結実数は1.76果、調査果は中庸な果実を採取
	45日	10.7	28.7	3.4 a	14.8 a	0.432	2.0	
	50日	12.2	30.1	3.9 ab	17.4 ab	0.479	3.0	
	55日	12.2	29.9	4.5 bc	19.1 bc	0.476	3.0	
	60日	12.4	30.0	5.0 c	21.5 cd	0.459	3.7	
	65日	12.5	30.0	5.0 c	23.2 d	0.452	3.7	
	有意性	ns	ns	**	**	ns	-	

- (注) 1 供試樹は「ジュノハート」/アオバザクラ台(平成28年:11年生)、3樹。  
 2 1果重、果実横径及び果皮色は1樹当たり10~30果を、糖度及び酸度は10果を一括搾汁して測定した。データは3樹の平均値。  
 3 有意性はTukeyの多重検定により、異符号間に\*\*は1%水準で、\*は5%水準で有意差あり、nsは有意差なしを示す。

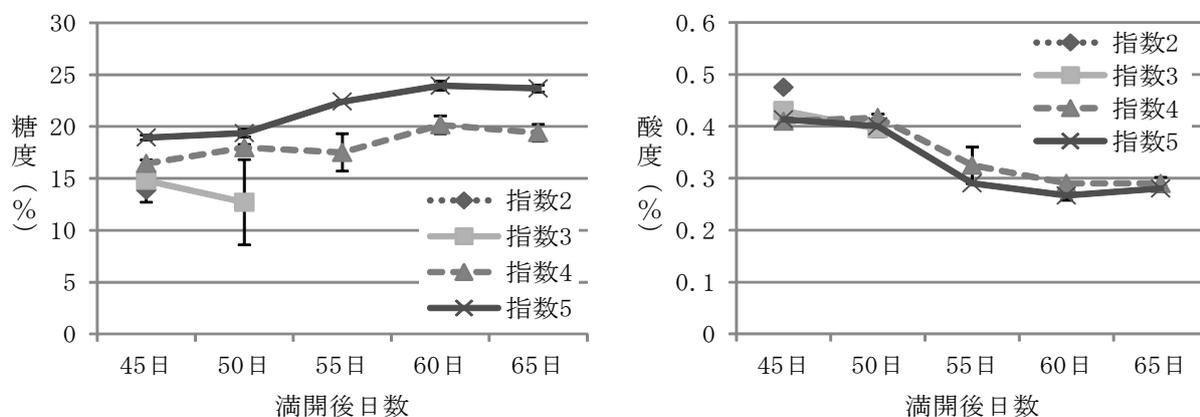


図 1 着色指数と糖度、酸度の関係 (平成26年 青森りんご研県南果樹)  
 (注) 各区、着色指数ごとに1~10果を一括搾汁して調査。